第 70 回日本学生科学賞三重県大会　募集要項

〈主 催〉読売新聞社
〈共 催〉全日本科学教育振興委員会、科学技術振興機構　〈後 援〉内閣府、文部科学省、環境省、特許庁
〈協 賛〉旭化成　〈協 力〉三重県総合博物館 MieMu

【応募資格】三重県内の中学校・高等学校在学生。高等専門学校、定時制高校の生徒は 3 年生まで。中学の部は市・郡の応募窓口に応募。応募窓口がない学校（国立大学法人等）は、校内審査のうえ応募可能。
【募集内容】個人、もしくは生徒が共同で行った実験・研究・調査などの作品
【募集分野】物理、化学、生物、地学、広領域、情報・技術、応用数学
※広領域は、他のいずれにも当てはまらない、または複数の分野にわたる研究。
※情報・技術と応用数学は地方審査を行わないため応募方法が異なります。
【作品規定】**※日本学生科学賞公式 HP（https://event.yomiuri.co.jp/jssa/）掲載「研究レポート規定」に準じます**
●用紙サイズ A4、横書き、原則 5000 ～ 8000 字程度にまとめてください。（手書きの研究作品でも可。図表のクレジット表記や「参考文献・謝辞」は、文字数に含みません）
●研究レポートは PDF で保存し、下記【応募方法】に沿って出品票と共に提出してください。
●標本（液浸標本等含む）、装置、模型などの実物提出は受け付けません。レポート以外の参考資料（研究論文、実験ノートなど）や動画等は USB 等の記録メディアにコピーして事務局まで郵送してください。
●レポートや記録メディア等、応募作品は返却いたしません。
【応募方法】
≪物理、化学、生物、地学、広領域≫　**★①、②いずれも必要です**
①公式 HP 掲載の出品票（PDF）をダウンロードし、必要事項を記載のうえ、研究レポートと共に PDF 添付でメール送信して下さい。件名冒頭に必ず【★学生科学賞・○○（学校名）】と記載願います。
市・郡又は学校ごとに Excel で応募一覧表を作成し、【研究分野】【学校名】【作品名】【研究人数】【氏名（共同の場合はグループ名と代表者名）】【学年】【担当者名・所属・連絡先】を明記して一緒に添付して下さい。
※ 1 通のメールで受付できるデータ容量は**計１０MB まで**です。超過する場合はメールを分けて下さい。
〔送信先〕tsu@yomiuri.com
②レポートを 1 部両面印刷してクリップ等で閉じ、表紙に出品票を貼付して下記送付先へ郵送でご提出下さい。記録メディアがある場合は同封願います。応募者控えは手元で保管して下さい。
〔送付先〕〒514-0009　津市羽所 388 津三交ビルディング 3 階　読売新聞津支局「日本学生科学賞」係
〔提出期限〕いずれも 9 月 1 7 日（木）（必着）
≪情報・技術、応用数学≫
情報・技術と応用数学分野は県単位の審査を行わず、中央予備審査に進む作品を事前審査で選定します。
公式 HP 内の情報・技術分野応募フォームから登録を行って下さい。登録完了後、出品票を印刷し、作品に添付して日本学生科学賞事務局へ郵送でご提出下さい。応募者控えを手元で保管しておいて下さい。
〔受付期間〕8 月 31 日（月）から 10 月 27 日（火）（必着）
〔 送 付 先 〕〒100-8055 千代田区大手町 1-7-1 読売新聞東京本社社会貢献事業室日本学生科学賞事務局
【応募上の注意】
★研究レポートを作成する際は、公式 HP 掲載の「研究レポート規定」を参照してください。「高校生・高専生科学技術チャレンジ」（JSEC）、「自然科学観察コンクール」との重複・二重応募はできません。
・応募時の作品の送料はご負担ください。
・2026 年 1 月以降のデータを含む作品に限ります。継続研究の場合、新しく研究した部分を明確に分けてご記入下さい。
【 賞 】中学・高校別に最優秀賞 3 点以内、優秀賞若干点（予定）
※最優秀賞受賞作品は 11 月 21、22 日に開催される中央予備審査に出品されます。
【発表】県大会の審査結果は読売新聞紙面で発表します。
【お問い合わせ】読売新聞津支局「日本学生科学賞」係　☎０５９－２２５－４３２１